

八事山文庫

特集

- 千燈供養会4・5ページ
- 地域版「ひと」6ページ
- 冬のプライダル特集9ページ

お寺でおとまり 楽しいな 境内に子どもたちの笑顔が広がる



夏休み恒例の「お寺でおとまり会」が7月・8月の2回にわたり行われ、小学生を対象に一泊二日で様々なプログラムが催されました。大きな声で元気なおまつをする子どもたちの姿は訪れた参拝者を和ませました。

杜のコラム

読書の秋、芸術の秋、スポーツの秋、行楽の秋……。暑さがひと段落し、二年で最も気候の良いこの時期にはなにかと楽しみが多い。いろいろ豊かな秋の中、でも外せないのは、やはり「食欲の秋」ではないだろうか。海に山に里に、あふれんばかりの自然の恵みがもたらされる季節である。

平成二十五年十二月に「和食」日本人の伝統的な食文化がユネスコ無形文化遺産に登録されたのは記憶に新しい。まさに世界に誇る文化となつて「和食」。これと切っても切り離せないのが箸であろう。

世界で最も古い箸は遠く遡って紀元前十二世紀。中国は殷の時代の遺跡から、青銅の匙と共に出土している。日本

に箸が伝わって来たのは稲作と同時期。弥生時代末期と考えられている。古事記・日本書紀に登場することから読み取れるように、古くは神々が扱うものとして扱われ、一般には使用を禁じられていた。

このように神聖なものであるとして登場した箸であるから、食事の道具として使われ始めた当時から、作法に関して細かく決められていることが多かった。日本の食事における箸使いは、この国独特の美意識や自然に感謝する精神性、他者を尊重する謙虚さなどと相まって、江戸時代に確立されたものだ。「嫌い箸」や「忌み箸」など、箸使いのタブーは七十以上にも及ぶ。

日本人がいかに美しくご飯を食べること、そして共に食事する人への思いやりや食料・器に対する感謝の気持ちを大切にできたことか。箸の歴史は、伝えていくべきこの国の食の歴史そのものだ。片手に収まるたった二本の小さな道具に、使い手の品格と心遣いが恐ろしいほど映し出される。さあ、自分の手元を見てみよう。

戌の日 安産合同祈禱会(要予約)

14時より 西山本堂にて ※10月25日は15時

古来より興正寺は安産の名刹として信仰されており、子宝・安産守護として「大願求陀羅尼」の御守をお持ちいただき、安産祈願を勤めております。



祈禱料 五千元・三万円(安産木札授与)

西山観音堂 秘仏開扉

開扉法要 9時より 西山観音堂にて

西山観音堂の御本尊・正観世音菩薩は秘仏であり、年に一度、この二日間のみ御開帳となります。ぜひ正観世音菩薩との勝縁をお結びください。

秘仏開扉特別祈願会 10時〜14時
特別祈禱料 千円



合格祈願会 14時 能満堂にて

興正寺能満堂の御本尊・虚空蔵菩薩は智慧や知識を授ける仏さま。古くから「智慧守り」として篤く信仰されてきた虚空蔵菩薩へ、進学・就職・各種資格への合格を、祈願いたします。



祈禱料 五千元(御守付)

七五三 身体健全祈禱会

各日 10時・11時・12時・13時・14時・15時

※いずれも要予約。日時を指定ください。
※右記日時以外は個別祈禱にて承ります。
○対象(平成二十七年)
平成二十一年生まれ(七歳)
平成二十二年生まれ(五歳)
平成二十五年生まれ(三歳)
満年齢でも受付いたします。

祈禱料 五千元(特別御幣・御守付)

寺ヨガ 10時より 普照殿 大書院にて

10月より毎月5日(対象/50歳位)
参加費 千五百円(ヨガマットレンタル込)
参加費 千五百円(ヨガマットレンタル込)
11月より毎月21日(対象/9〜50歳位)
参加費 千五百円(ヨガマットレンタル込)
予約・問合せ 052-861-9704(興正寺・満堂)



※寺内行事により中止となる場合があります

紅葉まつり 10時〜16時

今年「終活フェア」(主催:テレビ愛知)との同時開催です。
三世代で楽しみながら、紅葉で美しく彩られた境内で秋色のひとときを。



寺通

その十六

たかのしょうせい
高野 正清

尾張徳川家の祈願所たる興正寺では、日々多くの祈禱が行われています。祈禱とは私たちの願いを仏さまに届け、叶え守っていただくこと。祈禱の中でも、特に炎を焚きあげ修するものを護摩といいます(興正寺では必ず月に四回、護摩が修法されています。五日と十三日の縁日、十八日の観音堂縁日、二十八日の不動堂縁日です)。この護摩を修法されるときに炎の前で祀られることが多いのが、今月ご紹介する「明王」という仏さまです。

◆「明王」仏の智慧を持つ偉大なるひと◆

真言宗の総本尊・大日如来は衆生を導くにあたり、教えを受けるもの「明王」です。このうち、明王としての応じて三つの姿で現れます。仏教の真理そのものを体現する五人の「如来」、慈悲に基づく救済をする五人の「菩薩」、そして厳しい態度を以て論しても理解しようとしないうる人の「菩薩」、そして厳しい態度を以て論しても理解しようとしないうる人の「菩薩」。



△不動明王



△大薩埵明王



△愛染明王

せ強引に教化しようとする姿勢をさします。五人の明王は忿怒相、すなわち怒りに満ちた恐ろしい顔をしてこの任務に当たります。

さて明王というお名前、いったい何の王さまなのだろうと思いませんか。明王の「明」は、「知識」「学問」を意味し、特に仏が説いた真実の智慧、真言のことを指し、明あるいは明呪と呼ばれるんです。すなわち、明王とは、「仏の智慧(真言)を身につけた偉大な人」という意味になります。また、この真言を身につけた者を「持明者」と呼び、明王はその持明者たちの王さまをさすとも言われております。

◆怖い顔した、本当は優しい仏さま◆

私たちが生きていくということ、悟りという山の頂上を目指すものに例えれば、悟りの素晴らしさを伝え呼びかけてくれるのが如来。手を差し伸べて励まし共に山を登ってくれのが菩薩、と前回まででお話ししました。私たちは弱いですが、この山を登る途中、どうしても道を外れてしまう人が出てきます。その時、「そっちじゃないぞ。苦しくても前を見てちゃんと進んでいかないといかんぞ」と道を正してくれるのがこの明王です。

怖い顔をしています、それは「あらゆる衆生を教え導け」という大日如来の願いに従うてのこと。まるで親が子を叱るように、私たちのことを思い厳しく接してくれるとても優しい仏さまなのです。 合掌

ツウの細道

十月十七・十八日には興正寺最大行事であります「千燈供養会」が行われます。大日堂広場にある如を、とても大きな炎があがる柴燈大護摩供を修法します。その如の中に皆さんの願いを込めた特別護摩木をくべ、仏さまに願いを届けるのです。

その際、如の周りに結界が張られているのをご存知でしょうか。法会の最中、山伏がその結界の中から東西南北に四本、法弓を射るシーンがあります。この矢を手にするのができればそれから一年間幸せに暮らせるといわれており毎年争奪戦です。ただ、法会の一つの醍醐味かも知れません。



八事山歳時記

お寺でおとまり会

八月二十三日(日)・二十四日(月)

今年二回目となる、小学生を対象にした二泊二日の「お寺でおとまり会」が行われました。子どもたちは、花火や肝試しなどの楽しいレクリエーションのほか、僧侶と一緒に朝のお勤めにも参加。初めは緊張の面持ちだった子どもも、最後には笑顔あふれる会となりました。またのご参加をお待ちしています！



法羅陀浄苑地蔵盆

八月二十四日(月)

去る八月二十四日(月)、興正寺納骨堂の一つ、法羅陀浄苑の本尊・地蔵菩薩の縁日に合わせて、地蔵盆が厳修されました。法羅陀浄苑に近い方が納骨されている増信徒の皆さまが参拝に訪れ、お盆の締めくくりにして、亡き方々の冥福をお祈りしました。



地蔵菩薩大祭縁日

八月二十四日(月)

去る八月二十四日(月)、地蔵菩薩大祭縁日が厳修されました。お集まりいただいた皆さままでおつとめした後に、菓子まき、大数珠おくり、僧侶による「切られ地蔵」の紙芝居が行われました。「お寺でおとまり会」の子どもたちも加わり、多くの方に「参加いただいた和やかな縁日となりました」。



障がい児支援施設「ユニオンキッズ」来寺

八月二十五日(火)

八月二十五日(火)夏休みを利用して、「ユニオンキッズ」より子どもたちが来寺してくれました。お寺に初めてやってきた子どもが多く、初めは緊張した面持ちでしたが境内を散策したり僧侶から絵本を読んでもらったりするうちに気持ちほぐれたのか、最後はみな楽しそうな様子でした。夏の良い思い出となったでしょうか。



※「ユニオンキッズ」は社会福祉法人大幸福祉会さまが運営する知的障がい児支援のデイサービス施設です。

梵風が魔を吹き飛ばす 大般若経転読祈禱会

九月五日(土)、西山本堂にて大般若経転読

祈禱会が厳修されました。大勢の僧侶によつて転読される六百巻もの経典が起す風(梵風)は、魔やケガレを吹き払うと同時に経典の功德を授けると言われています。古くより五穀豊穡や国家安寧を祈願し執り行われてきたこの大法会は興正寺では一月・五月・九月の年に三度、行われます。



「せんとうくようえ」 千燈供養会

平成二十七年

10月17日(土)・18日(日)

供養

供養燈籠

先祖の御霊を供養するために
ひとつひとつ手づくりされる燈籠です。



祈禱

願い燈籠

施主様の難を除き、
その願いを天に届けるために奉納します。

尾張徳川家祈願所
八事山興正寺

千燈供養会 ― 特別授与品 【要申込】10月13日(火)締切

供養燈籠



燈籠・特別護摩木・御札付き
燈籠のみ
一基一霊二千円 (供養料含む)
一基一霊壹千円 (供養料含む)

願い燈籠



一基一願三千円 (祈願料含む)

お申し込みは来寺にて

千燈供養会のはじまり

千燈供養会は、震災物故者の

慰霊供養と復興を願い始まりました

興正寺での千燈供養会は、震災物故者の慰霊供養と、被災地の復興を祈願したのが始まりです。

明治の大地震「濃尾大震災(二八九一年十月二十八日)」は最大級の内陸直下型地震でマグニチュード8.0。死者七二七三人、全壊・焼失家屋一四二、〇〇〇戸という未曾有の被害を受けました。

当時、興正寺では多くの灯がさまざまな願いを込め燈籠に灯され、千燈供養会が執り行われたそうです。「供養」「復興」「祈り」、天災による犠牲者の御霊を供養し、いつまでも忘れないようにと以来百有余年つとめられてきました。

寺院として私たちが出来ることは有縁無縁の方々の追悼慰霊と、至心に復興を願うこと。當山僧侶一同、千の燈火を心に、この千燈供養会を勤める次第であります。



△岐阜市内 焼け跡

稚児行列
日程

八事山 興正寺 千燈供養会期間 ※各日1回(進列は17時頃の予定)
平成27年10月17日(土)・18日(日)の2日間

対象年齢

0歳～中学生の男女

当日の流れ

受付

稚児衣装へ
着替え

進列

祈祷

終了
(衣装返却)

祈祷料

6,000円～ 衣装(白衣・しごき含む)・化粧・特別護摩木1本・授与品を含む

※祈祷料は一度お納め頂きますとご返金できませんのでご了承ください。
ご返金は致しかねますが、キャンセルされる場合は10月9日(金)までにご連絡ください。
後日、10月末日までに「引換券」をご持参頂ければ、祈祷済み授与品をお渡し致します。

申込方法

— ご祈祷料のお納めをもちまして、お申込とさせていただきます。

●来寺… 申込書へご希望の日程、必要事項をご記入いただき、申込み時に祈祷料をお納めいただきます。

●電話… ご希望の日程、必要事項をお聞かせいただいた際、祈祷料の振込先をお知らせいたします。
ご入金確認後、受付時間を記入した書類を送付いたします。

※衣装はすべてご用意いたしますが、当日は襟ぐりの開いたTシャツ(U首のシャツ)を着用ください。
運動靴など歩きやすい靴でお越しください。

※ご両親や引率者の方も稚児行列に参加いただけますが、
人数の制限をさせていただく場合がございますので予めご了承ください。

※幼稚園や保育園など団体で参加される場合は、バスなどのご利用について別途事前にご相談ください。

※雨天の場合は、普門園回廊にて催行いたします。

お稚児さん募集

申込
受付期間

平成27年
9月30日(水)
まで

健やかな成長を願い、興正寺境内を僧侶と共に練り歩きます

稚児行列 - 盛装プラン -

(開催日) 10月17日(土)・18日(日)

一般稚児 制限なし

お気軽にご参加いただけます

対象 0歳～中学生

特別護摩木 授与品
稚児衣装(未着)

祈祷料 6,000円

役稚児 限定10名

可愛い巫女衣装で地区行列ができます

対象 8歳～中学生の女の子

特別護摩木 授与品
巫女衣装(未着)

祈祷料 9,000円

子ども山伏 限定20名

山伏に变身! 地区行列ができます

対象 8歳～中学生の男の子

特別護摩木 授与品
山伏衣装(未着)

祈祷料 9,000円

合同祈祷 限定10名

身体健全の護摩祈祷を行います

対象 0歳～中学生

特別護摩木 授与品
稚児衣装(未着)

祈祷料 10,000円

個別祈祷 限定3名

特別プラン

対象 0歳～中学生

特別護摩木 授与品
特別衣装(未着)
授与品(竹藪草)

祈祷料 30,000円

盛装プラン	祈祷料	対象	衣装	授与品	本堂祈祷	募集人数	特典	配列
● 一般稚児	6,000円	0歳～中学生男女	稚児	供養燐籠/特別護摩木	なし	—	—	最後尾
□ 役稚児	9,000円	8歳～中学生女の子	巫女	供養燐籠/特別護摩木	なし	10名	+3,000円で本堂合同祈祷に参加可	僧侶と参列
■ 子ども山伏	9,000円	8歳～中学生男の子	山伏	供養燐籠/特別護摩木	なし	20名	+3,000円で本堂合同祈祷に参加可	僧侶と参列
☆ 合同祈祷	10,000円	0歳～中学生男女	稚児	供養燐籠/特別護摩木	合同	10名	①駐車場1台無料 ②寺宝庫前での撮影許可	中国
★ 個別祈祷	30,000円	0歳～中学生男女	特別稚児	供養燐籠/特別護摩木	個別	3名	①竹藪草特別授与 ②駐車場3台無料 ③寺宝庫前での撮影許可	前列

※「□役稚児プラン」「■子ども山伏プラン」でお申込みいただいた方は、プラス3,000円で「☆合同祈祷プラン」の本堂祈祷に参加できます。

※「☆合同祈祷プラン」は、本堂での祈祷に同伴4名までご参加いただけます。又、駐車場1台分が当日無料になります。

※「★個別祈祷プラン」は、本堂での祈祷に同伴8名までご参加いただけます。竹藪草の授与品を皆様にご利用いただけます。又、駐車場3台分が当日無料になります。

※「●一般稚児プラン」以外にお申込みいただいた方には、後日詳細をお送りいたしますのでそちらで内容をご確認ください。



人と街とお寺をつなぐ場所
八事山文庫
地域版

神無月

旧暦十月
のこと

寒露

十月八日

霜降

十月二十四日

神々をまつる「神の月」
新穀で酒を醸す「醸成月」

夜が長くなり、露が冷たく感じられる頃。朝夕の冷え込みが始まるが、空気は澄み秋晴れの日が多くなる。

朝夕の冷え込みが厳まり、山里や北国では霜が降り始める。露は霜へと変わり、段々と冬が近づいてくる。

ひと

種類豊富な「おいしい」パン屋さん

パン厨房ポン・ヌフ 北島裕文さん

おなかをベコベコにするという店舗は、一歩足さず目を凝らしてとよりどりみどり。何を食べよう、と悩んだ子どもたちが、次々とを踏み入れればずらり。奥に暖み選ぶだけでも楽しいに違いない。香ばサンドイッチにかぶりつと並んだ八十種類以上を据えるのはどつしりとしさに誘われるまま、八事の坂の上、緑く「おいしい」「もう」のパンに出迎えられる。した印象のハード系バの看板のパン屋さんへ。おいしいパンたち個食したい」「あたし手作りにこだわったおいしい。クラスト(パンの外と、シャイで優しい店長が出迎えてくれも!」。七月・八月に興いパン屋さんとしてデ皮)がバリバリとした硬ますよ。

正寺で行われた「お寺レビや雑誌によく紹介健康志向の高まりとどおとまり会」お登ごされ、パン通たちのブログにもライ麦を多く使ったドイッパンの人気の高魔法のパンを作ってくれい香り深う、まるでケイ。ピタミン・ミネラル・食たのが、北島さんだ。キのようなデニッシュ。メ物繊維が豊富で、しつかなパン厨房ポン・ヌフは八ニユーは季節にあわせ、りした噛みごたえと独の目の前にある小さな北島さんが考える。こ特の酸味がある。他に菓子パン、惣お店。十八年目を迎えやクリなど、秋の味覚が菜パン、キャラクターパン



パン厨房 ポン・ヌフ
052-835-5467
名古屋市天白区八事天道311
営業時間 7:30~20:30 定休月曜日
<http://ponce-neuf.jp/>



△緑色の看板が目印。おすすめパンは要チェック。



△まるでケーキのようなデニッシュ。



●北島裕文さん

パン厨房ポン・ヌフ店長。名古屋市緑区出身。シャイな北島さん、写真はデニッシュたちと一緒に。ポン・ヌフには年齢・国籍問わず幅広いお客さんが訪れ、思い思いに好きなパンを手にとっていく。夜遅くまで開いているのも人気の秘密だ。

親子で読みたい

ことのはあそび

「身〇意」。
身体・言葉・心、この三つを同時に高めていくことが大切だというお大師さまの教えの一つです。このコーナーでは、声に出して誰かに聞かせてあげたい言葉の葉たちを毎月ご紹介していきます。

秋は夕暮れ。

夕日のさして山の端いと近うなりたるに、
鳥の寝どころへ行くこと、
三つ四つ、二つ三つなど、飛びいそぐさへあはれなり。

まいて雁などのつらねたるが、
いと小さく見ゆるはいとをかし。

日入りはてて、風の音、虫の音など、
はたいふべきにあらず。

清少納言「枕草子」より

清少納言「枕草子」より



『枕草子』は平安時代中期、一条天皇の中宮定子につかえた女房、清少納言によって書かれた随筆です。吉田兼好の『徒然草』、鴨長明の『方丈記』とならび、日本三大随筆の一つとされます。読む人の五感を刺激する、自由で身体感覚にあふれた文章です。



ヤマボウシの花

昨日
今日
あした:

このコラムで時々取り上げる花たちに「献木」というカテゴリーに入るものがあります。平成二十三年から二十六年にかけての丸二年間、参拝者から寄付された花々のことです。全部で百二十本ほど境内に植えました。杉や松の苗木もありました。

現在、諸般の事情から、この花咲く木を植える献木はストップしています。季節の中、手にする苗木を選んだので、実に様々な種類になりました。ヤマボウシやキンモクセイ、いろいろな種類の梅、姫リンゴに花の、花桃、巡礼の満願記念や誕生日など、植えて下さる



夏萩の花

理由は様々でしたが、それぞれに思い出があります。植えた時の何倍にも大きく花と伸びすぎて困る夏萩の花です。(井上)

毎月21日 10月の
興正寺マルシェ

遊翠の心
「きもの装い」
無料体験教室
●大書院 ●10時～14時
各回三十分程度
マルシェだけの特別企画！洋服の上から帯結びをしてみよう。

マルシェへの出店は
サロン・ド・マルシェHP
<http://www.marche-nagoya.com/>より
お問い合わせください

子ども寺子屋くらげへのお誘い

興正寺のお茶室・竹翠亭で、子どもたちが主役となる、子どもたちと昔ながらの年中行事や四季折々の遊びを体験していただきます。行事案内をお届けいたします。(会費無料)

●マルシェ×蕎麦工房 紗羅餐×興正寺

そばがき饅頭「甘味長命菓 ヤゴトラカン」定期販売決定!

興正寺「ぼっくりさん」の御利益にあやかる「ヤゴトラカン」が縁日・土日でお買い求めいただけるようになりました。この機会にぜひご賞味ください!

◎販売日時/毎月5日・13日・21日、土曜日、日曜日
◎販売価格/3個入り594円(税込)・6個入り1,296円(税込)

興正寺へのお問い合わせは
・お電話 052-832-2801
(年中無休9:00～18:00)
・E-mail yagotosan@koushoji.or.jp
・興正寺HP、公式Facebookは
随時更新中です

喫茶「八琴庵」で本格的なおそばが楽しめる!

ここ興正寺で心やすらぐひと時を「蕎麦工房 紗羅餐」の心と共に。かけそば、ざるそば、そばがきぜんざい(冷・温)各種ご用意しております。ぜひご賞味ください。

◎かけそば・ざるそば 各700円
◎そばがきぜんざい(冷・温)各600円

お知らせ
掲示板

●興正寺の七五三

興正寺ではお子さまの健やかな成長を願い、七五三身体健全合同祈禱会を執り行います。このご祈禱に、着物レンタル・撮影・散策がついた「八事山興正寺七五三お参り撮影プラン」が登場! 由緒ある八事の杜で、ご家族そろって素敵な一日を。



[お問い合わせ]
SNOW*IN 052-893-7528

10/11
ブライダル
模擬挙式
11時「人前式」
15時「仏前式」
興正寺普門園を貸し切る、特別なブライダルを体験しませんか。模擬挙式をはじめ、料理の試食会など、多くのカッパルから好評いただいています。
【ご予約・お問い合わせ】
CHOUCHUBRIDAL
052-835-0031



写真は6個入り



※写真はイメージです

仏事の

ひ、ふ、み



仏事のこと、なんでも知ってるよって人はいませんか?

自信をもって手を挙げられる人は少ないんじゃないのかな。いざその時になってみないとわからない仏事のあれやこれ、お坊さんに聞いて一つずつ解決しちゃいましょう。

その10 戒名ってなあに?



おじいちゃんのお位牌に難しい字がいっぱい並んでるよ。これはなあに?

それは戒名ですね。

カイミョウって??

戒名とは仏の弟子になったことを表す名前です。本来は生前に出家して仏門に入り、戒律を受けた弟子に与えられる名前ですが、現在では仏弟子として死後に成仏するために、葬儀の際に僧侶から授けられる事が一般的になっています。

おじいちゃんの新しいお名前なんだ!覚えておこう!

興正寺HPではもっと供養のことがわかっていきます。トップページから、「仏事とお墓のお悩み解決」をクリック!



寺宝

通心

寺宝公開⑫ 秋色深然



「見ると水辺から山までを描いた山水画に見えますが、画面の下端を注意深く見ると小さく人物が描かれています。これにより、この絵は風景画であることがわかります。画題は「秋色深然」。その意は、「秋の色が深まっていくさま」。さて、どんな秋が描かれているのでしょうか。

人々は稲刈りの最中で、すでに刈り終えた者は家路についているようです。山に囲まれた集落は赤く色づいた木々に彩られています。葉が落ち枝だけになったところも見られることから、秋真っ盛りというよりは晩秋に近いようです。

水辺には蘆のような草が生えており、海ではなく湖であることがわかります。湖面を渡る風が幾重にも重なる波を生み、少し肌寒い空気を漂わせています。

目線をあげると、寺でしょうか。四棟からなる



構えのしつかりした建物があります。そこから山にさしかかりますが、流れ落ちる滝の飛沫がその険しさを物語っています。

山の端をかすめるように飛び去る鳥の群れは、暮れゆく秋を表すとともに、美しくもどこか物悲しさを感ぜさせます。

落款は「伊川法眼藤原榮信」。江戸時代後期の狩野派の絵師で、狩野栄信のことです。新しい手法を試み、奥行きのある画面構成をするのと同時に、この作品でも山の表現に見られますが、大和絵の細密濃彩の画法を取り入れるなどして、次代に多くを伝えました。

じっくりと向き合い、画面の隅々まで目を凝らし、想像する楽しみを味わえる一幅です。公開は十月一日から中旬まで、ぜひご覧ください。

(川村)

*普門園拝観 五百円(皇茶付)

竹翠亭よりお知らせ

千燈供養会『お休み処』

大日堂への道すがらお立ち寄りください

◎秋のお菓子とお茶 500円

10月17日(土)・18日(日) 17:00~20:00
能満堂見晴らし広場にて

尾張徳川家 歴代藩主が愛した名古屋城二の丸御殿の障壁画ここに蘇る!

梨木禽鳥図屏風 里ぼくさんちようずびょうぶ

～ 名古屋市指定文化財 5年ぶりの特別公開 ～

10月17日(土)・18日(日)

14:00~20:00

西山本堂にて 無料拝観

竹翠だより

お茶が教えてくれたしあわせ

和菓子のたのしみ

十月の初旬は、猛暑の影響を受け、まだまだ半袖で過ごされている方も多くいらっしゃると思います。

そんな中においても、竹翠亭では季節の移ろいを大切に、お軸や茶花などの室礼やお出しする和菓子で秋の気配を感じていただくことができます。

今回は、一服のお抹茶にかかせない和菓子と季節のお話を少しだけさせてい

ただきます。

和菓子の「季節感」には、「その季節だけにつくられる和菓子」と「季節を表現する和菓子」の二つがあります。

「その季節だけにつくられる和菓子」には、節句などだけでなく特別な和菓子があります。竹翠亭でお出しするものでは、初詣の後、毎年楽しみにしていただいている方が大勢いらっしゃる「花びら餅」。節分や雛祭り、端午の節句の和菓子。六月には無病息災を祈る「水無月」。七夕、重陽の節句、十五夜などでそれを表現した和菓子をお出ししております。

「方」季節を表現する和菓子では、形や色合い、菓銘の響きで季節が表現されています。桜の便りが届く頃には華やかな春の気配、夏には風と水の涼、秋は山の恵みや紅葉、冬には静けさや木漏れ日の暖かさを和菓子の中に見つけていただけたらと思います。和菓子ほど季節を表現しているものはありません。世界に誇れる日本文化です。

竹翠亭では、茶道の盛んな愛知はもとより全国から取り寄せた四季つれづれの和菓子をお出ししております。

仲秋の候、どうぞ竹翠亭にお越しいただき、季節の美味しい和菓子とともにほっと一服し、小さな秋を見つけてみてください。



興正寺 冬のブライダル

❖尾張徳川家の帰依を受け建立された歴史ある名刹

❖敷地内には国の重要文化財に認められた五重塔や季節が織りなす美しい庭園を眺めながら挙式を執り行うことができます

❖冬の風情ある普門園での結婚式は一日二組様限定でのご利用です

❖皆様の心に残るおもてなしの披露宴では伝統の懐石料理が四季を彩ります



①



②



⑤



④



③

① 冬に旬を迎える河豚や蟹。季節が織りなす食材をふんだんに使った料理が好評です。味の歳時記を心ゆくまでお楽しみいただけます。② 深い緑にかこまれ美しい日本庭園を臨む普門園。館内は豊敷きで床暖房を完備しております。ごゆっくりお寛ぎください。③ 寒い冬の粕汁（無料）は心も体も温めます。④ 60mにもなる回廊からの挙式入場は絵になるシーンの1つ。⑤ 興正寺だけの結婚式のカタチ「縁結びの儀」。ご先祖さまへ結婚のご報告する仏前結婚式を。



⑧



⑦



⑥

⑥ 花嫁を守りエスコートするブライズメイドたち。⑦ ほっとするおもてなしに甘酒（有料）をお待合い時間に振舞うことも可能です。冬ならではの楽しみをゲストと共に過ごしていただければいかがでしょうか。⑧ お揃いのソックスは足元も温かくゲストに喜ばれるアイテムの1つです。



※特典イメージ(朱大杯)

12月、1月、2月挙式のお客様へご成約特典

いずれかの中より1つプレゼントさせていただきます

- 朱大杯ランクアップ(祝い肴の大杯盛合せ)
- 当日エンドロールムービープレゼント
- 送迎バス(名古屋駅～会場 25名様乗り往復)
- ご両親衣裳(モーニング・留袖等)20%OFF

【お問い合わせ】

普門園ブライダルデスク

〒466-0825 名古屋市昭和区八事本町100-32 八事ビル2D

TEL 052-835-0031

FAX 052-835-0032

OPEN 平日 11:00 - 20:00 土日祝 10:00 - 19:00

CLOSE 毎週火曜日

奉納料 金三千円也



奉納幟旗のご案内

みなさまの願意が叶いますよう、また仏さまとの勝縁がより強くなりますよう、諸堂へお供えいたします。

お坊さんで行く 興正寺団体参拝

興正寺団体参拝は富山県内各所へ、一泊二日お参りつづめて、バス中では法話もご用意しています。どなたでもお気軽にご参加いただけます。お寺やお坊さんを身近に感じ、仏縁を深めていただければ幸いです。

9月の団体参拝は台風18号に伴い延期となりました

高野正清 9月に入ってから雨が降り続いておりますね。9月9日(水)に予定しておりました第4回知多四国霊場巡拝も、台風18号の影響を受け台風のため中止となりましたので、下記のように日程を変更しております。次回は秋晴れの空の下、皆さまと一緒に参拝に行きたいと願っております!合掌

平成27年度団体参拝予定

◆知多四国霊場巡拝<全5回> 日帰り

- 第4回 10月9日(金)【旅行代金】8,500円(昼食代含む)
22ヶ寺(50~53番、55~71番、番外1ヶ寺)
申込締切10月2日(金)
- 第5回 11月10日(火)【旅行代金】8,500円(昼食代含む)
20ヶ寺(5番、72~88番、番外1ヶ寺と興正寺)

お問い合わせ 光明殿受付 0120-8510-78
【取扱旅行会社】クラブツーリズム株式会社 名古屋テーマ旅行センター
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3-3-21 セントライズ栄 TEL052-300-0011
観光庁長官登録旅行業第1693号 [総合旅行業務取扱管理者 勅使河原 大二]
旅行業公正取引協議会会員

いちにちしゅうようえ 一日修養会 10月3日(土) 10時~14時頃

~仏教のみなもと釈迦牟尼仏~

「お釈迦さま・出家者の暮らし」

・諸堂縁日法話②『東山本堂 阿彌陀如来』・写経

◇『お釈迦さま・出家者の暮らし』 [担当: 榊田英伸僧侶]

お釈迦さまは、だれも見向きもしないぼろ布を集めて一本の糸でつなぎ合わせたものでした。だからお釈迦さまは「つぎはき」なのです!僧侶は「本来無一物」。なにも持たず、どこにも住みつかず、「行く雲のように、流れる水のように(=雲水)」と言われました。旅する僧侶が持つことを許された六つの物(六物)って、どんなもの? 托鉢して、いい時間と悪い時間があるってほんと? いつからお坊さんはお寺に住むようになったの? などなど、お釈迦さまと在るの当時の仏教の暮らしについて、楽しく見てゆきます。乞うご期待!

◇諸堂縁日法話②『東山本堂 阿彌陀如来』 [担当: 渡邊正大僧侶]

富山には、毎月5日・13日・21日の縁日以外にも各諸堂にてお勤めする諸堂縁日があります。今回は、毎月15日に行っている「東山本堂 阿彌陀如来」。富山にある諸堂の中で最も古いお堂が東山本堂です。堂内には歴代の先師(住職)位牌をお祀りしており、西方極楽浄土の仏さまである阿彌陀如来など、歴史ある諸堂と本尊についてわかりやすくお話しします。

現地での解説もあります。(荒天の場合は現地には行きません)

※東山本堂へは徒歩で移動します。(片道約10分)

◎支 具 料: 2,000円(昼食付)

杜の響会員1,000円

※永代供養、墓地をお持ちの方

◎定 員: 60名 要予約 ◎申込締切: 9月30日(水)

今後の予定 ※日程は変更となる場合がございます。

11月7日(土) 法話・諸堂縁日法話③『大日堂 大日如来』・写経

12月6日(日) 法話・諸堂縁日法話④『弘法堂 弘法大師』・写経

お問合せ・お申し込み: 光明殿受付 0120-8510-78

平成大改修

志納ご芳名

《金、伍萬円》本多隆史

《金、伍千円》奥田房枝 照井ユキエ 近藤節子

《金、貳千円》小瀬垣利紀

自 平成二十七年八月十一日
至 平成二十七年八月三十一日

(順不同敬称略)

ありがとうございました。心より感謝申し上げます。合掌
八事山 興正寺

出張法話承ります

興正寺では地域の社会福祉施設に出向く「出張法話」を承っております。「お寺に行きたいけど、足が悪くていけない」「お坊さんのお話が聞いてみたい」と感じている皆さまに好評いただいております。ご興味がある方がいらっしゃいましたら、下記連絡先にお問合せくださいませ!



△8月20日
希望の郷大治(高野正清)



△8月30日
くらら八事(小松永明)

八事山興正寺 出張法話担当 竹内 052-832-2801



10月の興正寺講座

※日程・会場は変更する場合がございます。事前にお電話にてご確認ください。

仏讃歌

御詠歌上級

講師 鈴木隆弘

10月1日・15日・30日 13時30分より

光明殿

金剛流御詠歌の上級者向け講座です。

御詠歌初級

講師 鈴木智弘

10月4日・21日・25日 14時より

光明殿

金剛流御詠歌の初心者向け講座です。21日は本堂出仕。

体験する

阿息観(密教禅)

講師 杉浦宣秀

10月10日・20日・30日 14時より

普照殿

ストレスゼロをモットーに、毎月ゼロの日(10・20・30)にやっております。誰でも心地よくリラックスできますよ!

阿字観(密教禅)

講師 杉浦宣弘

10月24日 13時より

奥之院

真言密教の基本的な瞑想法です。阿息観で基本的な呼吸法を習得してから受講することをお勧めします。

写経・写仏

講師 榎田英伸

10月21日 11時30分より

光明殿

毎月21日マルシェの日に行われる、写経写仏の体験です。どなたでもご参加いただけます。13時より法話あり。

セミナー

お寺の終活セミナー

セミナー 林直子氏
法話 榎田英伸

10月9日・10日 13時より

全4回開催。※2日とも内容は同じです
第2回「健康と介護」 ※参加無料・要予約

学ぶ

仏教入門講座

講師 森田泰澄

10月29日 14時より

普照殿

難しい用語を使わず、お経を中心に勉強していきます。脱線話も多いので気楽に参加できますよ。

仏典読み解き講座

講師 榎田英伸

10月28日 10時より

普照殿

仏典(仏教典籍)とは、仏教における権威ある書物のこと。ここでは、地獄極楽の古典的名著『往生要集』を読み解いていきます。

遊翠の心

茶室・竹翠亭にて行われる
少人数制の講座です。

写経

10月6日 講師 西山海良

10月14日 講師 小松永明

阿息観

10月27日 講師 西山海良

茶の湯

10月20日 講師 菱田操

きもの装い

10月14日 講師 小泉美代子

茶の古典を読む会(全7回)

毎月第2木曜日 10時より

10月8日 講師 榎田英伸

支具料1,000円

心のままに 水墨画

毎月第4金曜日 14時より

10月23日 講師 山田静舟氏

支具料2,000円

※初回のみ道具の購入があります。詳細はお問い合わせください

檀信徒各位

この度、平成二十七年九月三十日を持ちまして八事山興正寺港別院やすらぎ庵を閉庵させていただきますことになりました。

開庵以来、一年余に渡りまして多くの皆さまにご来庵いただきました事を心より御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

やすらぎ庵オープン以来、私たちは沢山の方のご縁をいただきました。絵本読み聞かせ、法話、座禅などの講座、しめ縄、七夕笹飾り作りなどの工作行事。八事山興正寺での豆まき大会。やすらぎ庵でのおしゃべり。毎回大勢の方がお越しください、思い出も沢山できました。いただいた出会いを大切に、歩んでまいりたいと思っております。

やすらぎ庵が閉庵いたしましたも、八事山興正寺が、皆さまに愛され、人が集まるお寺となるよう勤めて参ります。お近くへお越しの際は是非、興正寺へお立ち寄りください。私たちやすらぎ庵スタッフ一同、皆さまのお越しを楽しみにお待ちしております。

皆さまに感謝申し上げますと共に皆さまのご多幸をお祈り申し上げます。

ありがとうございました。

八事山興正寺港別院 やすらぎ庵一同

八事山文庫は今月より

毎月21日発行になります。

11月号は10月21日(水)配布開始です!

朝夕がぐっと涼しくなりました。窓を開ければリンリンコロコロ、虫たちの声が届きますね。小さいのに、どうしてあんなに響く音が出るのでしょうか? (千)

興正寺行事カレンダー

10月

10月の普門国休国日
10月3日(土)・4日(日)・12日(月)・21日(水)・
24日(土)・25日(日)・31日(土)

月	火	水	木	金	土	日
28 大安	29 赤口	30 先勝	1 友引 戌の日 ◎安産合同祈禱会 14:00 本堂 ▽御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴村隆弘	2 先負	3 仏滅 ☆一日修養会 10:00 要予約	4 大安 ▽御詠歌初級講座 14:00 光明殿 鈴村智弘
5 赤口 ◎大随求明王 縁日 露店アリ 10:00 諸堂干支参り ◎観音堂秘仏開扉 9:00 開扉法要 10:00 秘仏開扉 特別祈願会 	6 先勝 ▽遊翠の心 写経 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,000円 西山海良	7 友引	8 先負 寒露 ◎大日如来縁日 12:30 大日堂 理趣分経祈禱 ▽遊翠の心 茶の古典を読む会 10:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,000円 梶田英伸 	9 仏滅 ☆団体参拝 第4回<全5回> 知多四国霊場巡拝 要予約 ☆終活セミナー 13:00 要予約 ※10/10と同内容です	10 大安 ☆終活セミナー 13:00 要予約 ※10/9と同内容です ▽阿息観 14:00 普照殿 杉浦 宣秀	11 赤口 ◎合格祈願会 14:00 能満堂 ☆ブライダルフェア 11:00 人前模擬挙式 15:00 仏前模擬挙式 大書院 要予約
12 先勝 体育の日	13 先負 戌の日 ◎虚空蔵菩薩 縁日 露店アリ 10:00 法話会 10:00 諸堂干支参り ◎観音堂秘仏開扉 9:00 開扉法要 10:00 秘仏開扉 特別祈願会 ◎安産合同祈禱会 14:00 本堂 	14 仏滅 ▽遊翠の心 写経 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,000円 小松 永明 ▽遊翠の心 きもの装い 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円	15 大安 ◎東山 奥之院縁日 13:00 奥之院 善之綱おくり ▽御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴村隆弘 	16 赤口	17 先勝 ◎千燈供養会 ・和太鼓奉納演奏 15:30 大仏前 ・稚児 山伏行列 17:00 山門前 ・柴燈大護摩供点火 19:00頃 大日堂 ◎観世音菩薩縁日 13:00 観音堂 護摩祈禱/法話 	18 友引 ◎千燈供養会 ・和太鼓奉納演奏 15:30 大仏前 ・稚児 山伏行列 17:00 山門前 ・柴燈大護摩供点火 19:00頃 大日堂 ◎観世音菩薩縁日 13:00 観音堂 護摩祈禱/法話
19 先負	20 仏滅 ▽遊翠の心 茶の湯 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,000円 ▽阿息観 14:00 普照殿 杉浦 宣秀	21 大安 ◎弘法大師縁日 10:30 弘法堂 読経・法話 ◎月並御影供 14:00 本堂 ▽写経写仏講座 11:30 光明殿 ▽御詠歌初級講座 14:00 本堂出仕 鈴村智弘 興正寺マルシェ	22 赤口	23 先勝 ▽遊翠の心 水墨画 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円	24 友引 霜降 ◎地藏菩薩縁日 13:00 能満堂 大数珠おくり 法話/紙芝居 ▽阿字観 13:00 奥之院 杉浦 宣弘 	25 先負 戌の日 ◎合格祈願会 14:00 能満堂 ◎安産合同祈禱会 15:00 本堂 ▽御詠歌初級講座 14:00 普照殿 鈴村智弘
26 仏滅	27 大安 ▽遊翠の心 阿息観 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,000円 西山海良	28 赤口 ◎不動明王縁日 14:00 不動護摩堂 護摩祈禱/法話 ▽仏典読み解き講座 10:00 普照殿 梶田英伸 	29 先勝 ▽仏教入門講座 14:00 普照殿 森田泰澄	30 友引 ▽御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴村隆弘 ▽阿息観 14:00 普照殿 杉浦 宣秀	31 先負 ◎七五三 身体健全祈禱会 10:00/11:00/12:00/ 13:00/14:00/15:00 能満堂(要予約) ☆興正寺 古本供養市 10:00-15:00 参道	1 仏滅

平成27年度千燈供養会 お稚児さん募集

稚児行列に複数回参加できるご縁をいただけることは珍しく、「稚児に3回参加すればその子どもは幸せになれる」といわれています。
この勝縁に、お子さまの健やかなる成長をお祈りください。

日 時 平成27年10月17日(土)・18日(日)

対象年齢 0歳~中学生の男女

祈 禱 料 6,000円~
(衣装・化粧・特別護摩木・授与品含む)
※複数プランがございます。
チラシ・HPをご覧ください。

お申し込み 電話・来寺にて承ります

